

【昨日の市況概要】				公示仲値	159.89
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	159.91	1.0688	170.78	1.2640	0.6634
SYD-NY High	159.94	1.0746	171.45	1.2698	0.6667
SYD-NY Low	158.75	1.0684	170.34	1.2633	0.6627
NY 5:00 PM	159.57	1.0735	171.34	1.2685	0.6657
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,411.21	260.88	日本2年債	0.3000%	0.0000%
NASDAQ	17,496.82	▲ 192.54	日本10年債	0.9900%	0.0200%
S&P	5,447.87	▲ 16.75	米国2年債	4.7224%	▲0.0099%
日経平均	38,804.65	208.18	米国5年債	4.2539%	▲0.0178%
TOPIX	2,740.19	15.50	米国10年債	4.2331%	▲0.0233%
シカゴ日経先物	38,755.00	235.00	独10年債	2.4200%	0.0115%
ロンドンFT	8,281.55	43.83	英10年債	4.0790%	0.0030%
DAX	18,325.58	162.06	豪10年債	4.2140%	▲0.0340%
ハンセン指数	18,027.71	▲ 0.81	USDJPY 1M Vol	8.84%	0.36%
上海総合	2,963.10	▲ 35.04	USDJPY 3M Vol	9.39%	0.23%
NY金	2,344.40	13.20	USDJPY 6M Vol	9.78%	0.15%
WTI	81.63	0.90	USDJPY 1M 25RR	▲0.60%	Yen Call Over
CRB指数	294.78	1.56	EURJPY 3M Vol	9.41%	▲0.06%
ドルインデックス	105.47	▲ 0.32	EURJPY 6M Vol	9.62%	▲0.05%

東京	東京時間のドル円は159.91レベルでオープン。朝方に日中高値となる159.94を付けた後は、仲値かけてややドル売りが優勢な展開。ただ、159円60銭台まで下落すると下値が堅く以降は、159円台後半で小幅レンジ推移。159.76レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、159.76レベルでオープン。特段の材料がない中、全体的にドルが弱く調整する動き。日銀による介入の思惑が広がったか、一時的に円が買われ158.75円まで下落する局面があるも、すぐに反発し結局159.47円でNYに渡った。ユーロドルは、1.0704レベルでオープン。独6月IFO指数が予想を下回るも、ドルが弱い中で底堅く推移し、結局1.0736でNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は159円台後半でスタート。159.94まで上昇するも、その後は大台の160円台での為替介入が警戒されてか、一転失速し159.60付近まで反落。その後、一時158.75まで値を下げる場面も見られたが、直ぐに159.50付近まで戻し、159.47でNYオープン。本日は特段注目の米経済指標の発表を控えていない中、午前中は低下していた米金利が上昇する展開を背景に、159.76まで戻す。午後はデーリー・サンフランシスコ連銀総裁が「今後労働市場が減速すれば、失業率の上昇につながる可能性がある」との発言が伝わると、米金利の低下に伴い159.54まで売られる。その後は159.60付近を挟んだ値動きが続き、159.57でクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.06台後半でスタート。独6月IFO企業景況感指数が予想を下回るも、ユーロドルは反応薄。その後も独金利の上昇に伴ったユーロ買いが優勢となり、1.0736でNYオープン。朝方は1.0746まで上値を伸ばす。しかし、その後は米金利が下げ幅を縮小する展開が上値を抑え、1.0730近辺まで反落。午後は1.0722まで続落する場面もあったが、その後は下げ渋り反発し、1.0735でクロス。

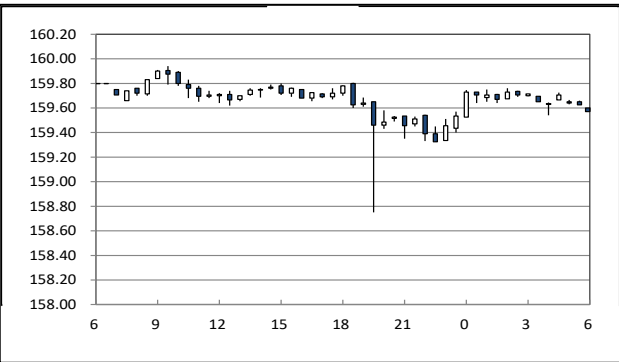
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月24日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	円安は物価見通しの上振れ可能性を高める要因
	17:00	独 IFO企業景況感指数	6月 88.6	89.6
	17:00	独 IFO現況指数/期待指数	6月 88.3/89	88.5/90.7
6月25日	03:00	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁講演	-	米国の労働市場は変曲点に近づいている

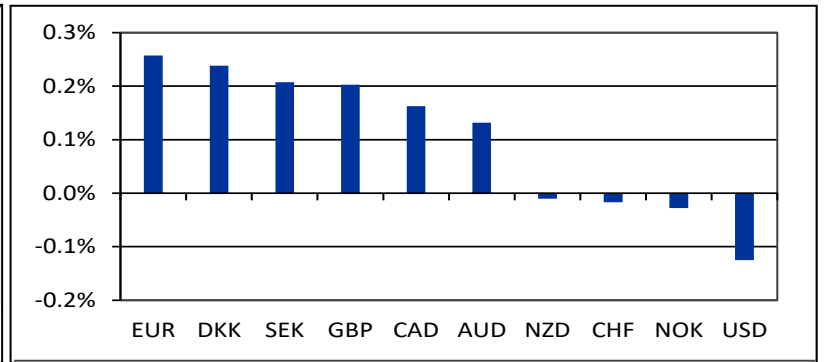
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月25日	20:00	米 ボウマンECB理事 講演	-	-
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	5月 -0.25	-0.23
	21:30	加 CPI(前年比)	5月 2.6%	2.7%
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	6月 100	102

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	159.10-160.30	1.0600-1.0790	169.50-171.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は海外時間に一時急落も、結局水準を戻す展開だった。東京時間朝方に昨日の高値となる159.94を示現するも160円トライは失敗。その後は材料難に159.65-80レベルで横ばいの推移となった。その後欧州時間では急激に下落し、安値となる158.75まで下押し。ただすぐに159円半ばを回復した。

本日のドル/円は底堅い展開を想定。昨日の急落は取引の出会いが連続しておりレートが飛んだというようには見受けられず、ミスヒットということではなさそう。ある意味“健全な”下落調整を挟み、160円を再度狙う展開か。昨日は仏世論調査で与党支持率20.6%に対し、極右RNが35.5%へと上昇、政局問題を抱える一方、通貨ユーロは堅調。ドル/円の上昇も相まって、ユーロ/円は史上最高値である171.60が射程圏内。これに触ってユーロ/円の上昇主導でドル/円の上昇も想定され、ユーロの動きも併せて見ておきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。